

Technology

研究開発

蓄積されたコア技術と先端技術の融合によって、
未来社会に必要とされる新たな技術創出を目指しています。

製品づくりの源となるのが研究開発における活動です。コア技術である高分子・無機材料・繊維技術を核として、有望な新技術、周辺技術を融合することで、多くの高機能や高付加価値を有する製品を開発し、数々の「世界初」やグローバルトップシェアの製品も生み出してきました。現状の事業領域のみに収まらない発想。そして未来の社会変容を的確に捉えた新技術の創出。事業部横断的な取り組みや長期的な研究開発と並行しながら、現在から未来に向けて社会に必要とされる製品開発を実現します。

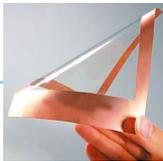
総合研究所

京都府宇治にある総合研究所がユニチカグループ技術開発の最重要拠点です。基礎研究のみならず各事業部門との連携による市場ニーズと直結した研究・技術開発にも注力。各種分析・評価技術によって、研究・技術開発の促進を支援しています。また地域社会・環境との共存も重要なテーマとして取り組み、2001年にISO14001を取得しています。



FILM

フィルム



「ユニアミド」

フィルム化が困難とされていた熱可塑性芳香族系ポリアミドを用いた新しいタイプの二軸延伸フィルム。



「ユニピール」

シリコンによる工程汚染を解消したシリコンフリー離型フィルム。環境配慮と優れた塗工適性を両立。



「環境配慮型食品包装用フィルム」

ユニチカ独自技術のケミカルリサイクルとマテリアルリサイクルから生まれた食品包装用のフィルム。

RESIN

樹脂



「ゼコット」

環境にやさしいエンブラを目指し、独自の重合技術、コンパウンド技術により開発。圧倒的高性能を実現した植物由来芳香族ナイロン樹脂。



「放熱樹脂」

ニーズが高まる放熱性能を追求し、ナイロン樹脂のポリアミド構造や配合成分を特殊設計。独自のコンパウンド技術を応用して開発。

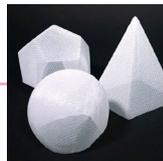
INDUSTRIAL FIBERS

産業繊維



「ポリアミド中空糸膜」

熱誘起相分離法によって溶剤に強い中空糸膜を開発。蒸留法からの切替により省エネに貢献。



「メルセツ」

ユニチカが得意とする芯鞘構造の繊維技術を駆使し、高粘剤樹脂と低融点樹脂を複合。様々な立体成形が可能な高機能ポリエステル繊維。

NONWOVEN

不織布



「エルベス」

芯鞘構造の繊維技術によって開発された、ヒートシールによる接着強力などに優れたオレフィン系スパンボンド。

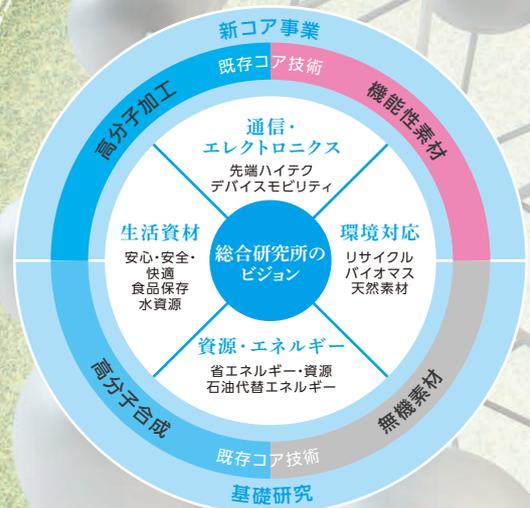
GLASS FIBERS

ガラス繊維



「ユークリアーシート」

板ガラスに代わる防災垂壁用シートとして開発。極薄ガラスクロス・特殊樹脂からなる複合シートで、不燃性、透明性、軽量性に優れる。



INDUSTRIAL FIBERS

ACTIVATED CARBON FIBERS

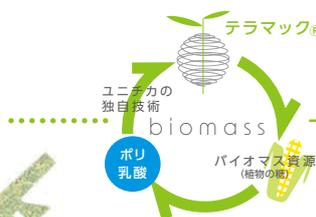
Sustainability

持続可能な素材開発

環境配慮型製品を推進し、アップサイクルを可能にした独自技術も確立。
機能素材メーカーとして、サステナブル社会実現に貢献します。

ユニチカでは統括的に環境配慮型製品の企画・開発や販売促進を図るサステナブル推進室を設置し、SDGs(持続可能な開発目標)実現のための取り組みを本格化させています。バイオマス素材およびカーボンフリー製品の推進だけでなく、機能素材メーカーとして3R(リデュース、リユース、リサイクル)の中でもリサイクルとリデュースに力を注ぎ、独自のマテリアル/ケミカルリサイクル技術を確立し、アップサイクルや省ゴミ・省資源化を可能にする循環型生産システムを運用。再生資源を有効活用した食品包装用フィルムなどを開発するなど、サステナブル社会実現に向けてトータルな取り組みを行なっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



植物由来の糖から作られるポリ乳酸(PLA)を原料としたバイオマス素材。最終的に自然環境下で水と二酸化炭素に分解される。化石燃料によらないエコ時代のプラスチックとして1998年に発売以来、樹脂、スパンボンド、繊維など生活全般にわたる様々な製品に展開。



XECOT
「ゼコット」

トウモロコシ由来のヒマシ油を原料としながら、世界最高レベルの性能を実現した高耐熱性ポリアミド樹脂。従来のナイロン樹脂を超える優れた物性は、機能性が課題とされるバイオマス素材のイメージを刷新。



CASTLON
「キャストロン」

非食用性植物のトウモロコシから抽出されるヒマシ油を原料としたバイオマス100%のナイロン11素材。原料供給先である仏企業との包括的なリサイクルの取り組みを推進。



CHEMICAL RECYCLING
「ケミカルリサイクル」

ユニチカが独自に確立した、使用済みPETボトルや繊維の生産工場で発生する端材を回収し、化学的に原料レベルまで分解して再重合する、不純物の除去率に優れたリサイクル技術。食品包装用フィルムなどを展開。



ECO FRIENDLY
「エコフレンドリー」

グループ企業のユニチカトレーディングでは、マテリアルリサイクルとケミカルリサイクルを併用した再生材料の利用比率が高い高品質製品を生産し、「エコフレンドリー」という独自認証による環境配慮型素材を展開。



AQUAPACK
「アクアパック」

コンクリート建造物の長寿命化を可能にするコンクリート湿潤養生シート。原材料は天然コットンで、繰り返しの使用ができるため、使用済みシートの廃棄による環境への影響を抑制。



COMPANY-WIDE ACTIVITIES 全社活動

CO₂排出抑制、エネルギー使用量削減、廃棄物量低減など、事業所を中心とした環境負荷低減活動。



for the
EARTH

明日の地球生活のために。
ユニチカのエコ・環境素材